

ニッセイ インターネットアンケート

～「母の日」等に関する意識調査～

日本生命保険相互会社(社長:清水博)は、「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューのひとつとして、ホームページ(<http://www.nissay.co.jp>)内の「ご契約者さま専用サービス」にて、「母の日」「母親」「結婚」に関するアンケート調査を実施いたしました。

《調査概要》

- 調査期間：2018年3月1日(木)～3月18日(日)
- 調査方法：インターネットアンケート(「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニュー)
- 回答者数：10,034名(男性:5,098名、女性:4,936名)

＜年代別回答者数＞

[名]

年代							合計
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	
男性	306	758	1,416	1,539	813	266	5,098
女性	349	911	1,326	1,373	720	257	4,936
合計	655	1,669	2,742	2,912	1,533	523	10,034
占率	6.5%	16.6%	27.3%	29.0%	15.3%	5.2%	100.0%

《調査結果のポイント》

母の日

ポイント①

質問 1～6

- プレゼントを「贈る」と回答した方は約75%となった。
- プレゼントを贈られる方のうち、約15%が「手紙・メール・絵」を希望。一方で、「手紙・メール・絵」を贈る予定の方は1%にも満たなかった。
- 贈る方のプレゼントの平均予算が約5,500円であったのに対し、贈られる方が希望する平均金額は約3,200円となった。

母親

ポイント②

質問 7～10

- 母親として子育てで最も楽しいと思うことは、「子どもの成長」が約67%でトップ。
- 母親に一番感謝していることとして、「困った時に助けてくれたこと」と回答した女性は、男性の約2倍となった。
- 母親になってほしい著名人の1位は、2年連続で吉永小百合さんとなった。

結婚

ポイント③

質問 11～15

- 未婚の方のうち、30代以下は「結婚したい」という回答が多くを占めたが、40代で逆転し、50代以上では「結婚したくない」という回答が多くを占めた。
- 結婚したい理由は「家庭を持ちたい」がトップで、特に男性の回答数が多かった。一方で、「経済的に安定したい」「仕事を辞めたい」という回答は女性の方が多かった。

質問1 「母の日」にプレゼントを贈りますか？（回答者数：6,916名）

質問2 [贈る方への質問] プレゼントを贈る理由は何ですか？（回答者数：5,134名）

○「贈る」と回答した方は全体の74.8%で、4人に3人は「贈る」と回答した。
○贈る理由として、「日頃の感謝を伝えたいから」と回答した方が59.4%でトップ。

■「贈る・贈らない」回答割合 (%)

母の日		贈らない	贈る
	2018年	25.2	74.8
2017年	23.8	76.2	
(ご参考) 父の日	2017年	57.3	42.7

■[贈る方] プレゼントを贈る理由 (%)

項目	占率
日頃の感謝を伝えたいから	59.4
毎年贈るのが習慣となっているから	25.7
喜ぶ顔を見たいから	12.0
今までプレゼントをしたことがないから	1.1
その他	1.8

質問3 [贈る方への質問] プレゼントは何を贈る予定ですか？（回答者数：5,043名）

質問4 [贈られる方への質問] プレゼントは何がほしいですか？（回答者数：2,115名）

○贈る方・贈られる方ともにトップは「生花・カーネーション」となった。
○プレゼントを贈られる方のうち、13.9%が「手紙・メール・絵」を希望。一方で、「手紙・メール・絵」を贈る予定の方は1%にも満たなかった。

■[贈る方] 何を贈る予定ですか？ (%)

順位	贈るもの	占率
1位	生花・カーネーション	36.7
2位	食事・グルメ	27.0
3位	小物・アクセサリ	9.8
4位	衣類	8.5
5位	現金・金券・カタログギフト	6.5
⋮		
8位	手紙・メール・絵	0.8

■[贈られる方] 何がほしいですか？ (%)

順位	贈らたいもの	占率
1位	生花・カーネーション	26.2
2位	食事・グルメ	26.1
3位	手紙・メール・絵	13.9
4位	小物・アクセサリ	10.1
5位	現金・金券・カタログギフト	5.7

質問5 [贈る方への質問] プレゼントの予算はいくらですか？（回答者数：5,025名）

質問6 [贈られる方への質問] プレゼントの予算はいくらが望ましいですか？（回答者数：2,142名）

○贈る方のプレゼントの予算は「3,000円～5,000円未満」が39.7%でトップ、それに対して、贈られる方の希望金額は「3,000円未満」がトップとなった。
○贈る方のプレゼントの平均予算は約5,500円であったのに対し、贈られる方が希望する平均金額は約3,200円となった。

■[贈る方] 予算はいくらですか？ (%)

順位	予算	占率
1位	3,000円～5,000円未満	39.7
2位	3,000円未満	29.4
3位	5,000円～10,000円未満	21.9

■[贈られる方] 望ましい金額はいくらですか？ (%)

順位	望ましい金額	占率
1位	3,000円未満	37.6
2位	金額にはこだわらない	24.4
3位	3,000円～5,000円未満	21.8

平均予算：約5,500円

2,000円以上の差

平均金額：約3,200円

質問7 母親に一番感謝していることは何ですか？（回答者数：9,335名）

- 母親に一番感謝していることは、「今まで育ててくれたこと」が54.0%でトップ。
 ○「困った時に助けてくれたこと」と回答した女性は、男性の約2倍となった。

項目	（%）		
	全体	男性	女性
今まで育ててくれたこと	54.0	59.9	47.9
毎日常家（お弁当作り・洗濯など）をしてくれたこと	13.2	12.2	14.2
家族の生活のために働いてくれたこと	12.3	11.3	13.4
困った時に助けてくれたこと	9.4	6.6	12.4
しっかりと教育・躾（しつけ）をしてくれたこと	8.0	7.6	8.3
その他	3.1	2.4	3.9

【お子さまがいる方への質問】

質問8 母親として子育てで最も楽しいと思うことは何ですか？（回答者数：5,835名）

質問9 母親として子育てで最も大変だと思うことは何ですか？（回答者数：5,707名）

（母親以外の方は、ご自身が母親になったつもりでお答えください）

- 最も楽しいと思うことは、「子どもの成長」が67.3%でトップ。
 ○最も大変だと思うことは「仕事との両立」がトップで、女性の回答数が男性よりも多かった。
 同様に、「お金がかかったこと」「睡眠時間の減少」も男女の回答数に大きな差が見られた。

■最も楽しいと思うこと

項目	（%）		
	全体	男性	女性
子どもの成長	67.3	70.3	64.3
家族での思い出が増えること	10.0	9.3	10.7
子育てを通じた自身の成長	5.3	4.3	6.4
新しい経験ができること	5.0	3.3	6.7
家族の絆が深まること	4.6	5.1	4.1
子どもを通じてできる新しい繋がり	3.1	2.2	4.1
子どもが頼ってくれること	1.8	1.8	1.9
その他	2.8	3.8	1.9

■最も大変だと思うこと

項目	（%）		
	全体	男性	女性
仕事との両立	30.5	26.6	34.6
子どもの病気・ケガ	18.3	18.5	18.2
お金がかかったこと	15.5	18.2	12.8
夫婦間の子育てに関する意見の違い	8.0	9.7	6.3
睡眠時間の減少	7.7	5.7	9.7
配偶者の協力を得ること	5.5	5.6	5.4
配偶者との時間の確保	3.3	5.3	1.4
保育所の確保	0.9	0.9	0.9
その他	10.1	9.6	10.7

質問10 母親になってほしい著名人は誰ですか？（回答者数：9,320名）

○母親になってほしい著名人の1位は、2年連続で吉永小百合さん。八千草薫さんも2年連続で2位となった。

■全年代

順位	名前	得票数
1位	吉永小百合さん	1,899
2位	八千草薫さん	1,385
3位	天海祐希さん	704
4位	竹下景子さん	597
5位	山口百恵さん	523
6位	黒木瞳さん	412
7位	木村佳乃さん	408
8位	草笛光子さん	407
9位	樹木希林さん	395
10位	松嶋菜々子さん	352

■年代別

<20代以下>

順位	名前	得票数
1位	天海祐希さん	109
2位	松嶋菜々子さん	73
3位	木村佳乃さん	67
4位	篠原涼子さん	56
5位	吉永小百合さん	39

<50代>

順位	名前	得票数
1位	吉永小百合さん	684
2位	八千草薫さん	530
3位	山口百恵さん	211
4位	竹下景子さん	199
5位	草笛光子さん	158

<30代>

順位	名前	得票数
1位	天海祐希さん	200
2位	吉永小百合さん	158
3位	黒木瞳さん	116
4位	木村佳乃さん	113
5位	篠原涼子さん	104

<60代>

順位	名前	得票数
1位	八千草薫さん	417
2位	吉永小百合さん	358
3位	草笛光子さん	126
4位	竹下景子さん	88
5位	樹木希林さん	69

<40代>

順位	名前	得票数
1位	吉永小百合さん	557
2位	八千草薫さん	247
3位	竹下景子さん	211
4位	天海祐希さん	201
5位	山口百恵さん	160

<70代以上>

順位	名前	得票数
1位	八千草薫さん	116
2位	吉永小百合さん	103
3位	草笛光子さん	35
4位	黒柳徹子さん	18
5位	樹木希林さん	18

<ニッセイ基礎研究所 久我尚子 主任研究員のコメント>



贈る側の予算に対して贈られる側の希望金額は約2千円も低いこと、そして、プレゼントに欲しいものの上に手紙や絵が入ることなどから、母の日は、金額よりも『気持ち』を感じられるものが喜ばれるでしょう。

子育てで大変だったことを見ると、男性は『経済』面で、女性は仕事との両立や睡眠時間の短さなど『時間』の面で負担が大きいです。近年、夫婦ともにフルタイムで働く共働きが増えていること、また、「働き方改革」で長時間労働の是正や早帰り施策などが進むことで、今後は子育てにおける負担感の男女差が薄まる可能性もあるでしょう。

質問 1 1 [未婚の方への質問] 将来結婚したいと思いますか？ (回答者数：2,135名)

- 未婚の方のうち、30代以下は「結婚したい」という回答が多くを占めたが、40代で逆転し、50代以上では「結婚したくない」という回答が多くを占めた。
 ○「結婚したい」と回答した方のうち、20代以下は女性が男性を上回り、40代では男性が女性を2倍近く上回る結果になった。

■年代別

(%)

	結婚したい	結婚したくない
20代以下	79.6	20.4
30代	64.3	35.7
40代	41.5	58.5
50代	24.6	75.4
60代以上	9.6	90.4

■「結婚したい」と回答した方の内訳 (50代以下)

(%)

	男性	女性
20代以下	43.7	56.3
30代	49.2	50.8
40代	62.6	37.4
50代	61.6	38.4

質問 1 2 [未婚かつ結婚したい方への質問] 何歳で結婚したいですか？ (回答者数：902名)

- 女性は「30歳までに結婚したい」と回答した方が最も多く、男性は「40歳まで」と回答した方が最も多かった。

(%)

結婚したい年齢	全体	男性	女性
～20歳	0.2	0.0	0.5
～30歳	36.4	28.4	45.4
～40歳	31.7	31.7	31.7
～50歳	20.2	26.1	13.5
～60歳	9.6	11.9	7.1
61歳以上	1.9	1.9	1.9

質問 1 3 [未婚かつ結婚したい方への質問] 結婚相手の条件で最も重要視するものは何ですか？

(回答者数：986名)

- 「性格」と回答した方が74.3%でトップ。
 ○男女で比較すると、男性は「容姿」「健康」を、女性は「年収」「職業」を重要視する結果となった。

(%)

条件	全体	男性	女性
性格	74.3	75.1	73.5
健康	7.6	8.5	6.6
年収	6.0	3.3	9.0
容姿	3.7	6.0	1.1
職業	2.3	1.0	3.8
年齢	1.4	2.1	0.6
家族構成	0.7	0.6	0.9
その他	4.0	3.5	4.5

質問 1 4 [未婚かつ結婚したい方への質問] 結婚したい理由は何ですか？

※複数回答可 (回答者数 : 1,006 名)

質問 1 5 [未婚かつ結婚したくない方への質問] 結婚したくない理由は何ですか？

※複数回答可 (回答者数 : 1,016 名)

○結婚したい理由は「家庭を持ちたい」がトップで、特に男性の回答数が多かった。一方で、「経済的に安定したい」「仕事を辞めたい」という回答は女性の方が多かった。
○結婚したくない理由では、「一人であるのが好き・気楽」がトップ。「結婚という形式への不安・不満」と「経済的な不安がある」には男女の回答数に差が見られた。

■結婚したい理由

項目	全体 (%)		
	全体	男性	女性
家庭を持ちたい	24.6	28.9	> 20.7
子どもが欲しい	19.6	20.2	19.1
精神的な支えがほしい	15.3	14.9	15.6
老後に一人は不安	14.4	14.2	14.6
独身は寂しい	11.2	12.4	10.2
経済的に安定したい	7.8	4.7	< 10.7
周囲からの勧め・刺激	2.3	2.0	2.6
仕事を辞めたい	2.2	0.6	< 3.7
その他	2.5	2.1	3.0

■結婚したくない理由

項目	全体 (%)		
	全体	男性	女性
一人であるのが好き・気楽	36.8	35.8	37.6
適当な相手がいない	23.5	23.2	23.8
結婚という形式への不安・不満	12.9	10.0	< 15.2
経済的な不安がある	8.4	13.7	> 4.2
他の目標(仕事面・資格・夢など)の優先順位が高い	7.2	6.5	7.7
まだ若すぎる	0.9	1.0	0.9
親族が同意しない	0.5	0.6	0.4
その他	9.8	9.2	10.3

<ニッセイ基礎研究所 久我尚子 主任研究員のコメント>

男性より女性の方が若い年代で「結婚したい」と答える割合が高く、結婚希望年齢も低くなっています。女性は出産も視野に入れることで、比較的若い年代で結婚希望が強まるのでしょうか。

結婚相手の条件は、男女とも圧倒的に「性格」重視ですが、男性は「容姿」や「健康」など『身体的な条件』を、女性は『経済的な条件』を重視する傾向もあります。また、女性が男性に『経済的な条件』を求める傾向は、結婚したい理由の男女差にもあらわれています。一方で、男性では結婚したくない理由で「経済的な不安がある」が女性より高く、男性は経済的な責任を強く感じていることが読み取れます。とはいえ、夫婦ともにフルタイムで働く共働きが増える中では、今後は、男性も女性に対して『経済的な条件』を求める傾向が強まるのかもしれませんが。

以上